

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画について（令和3年度）

1. 取組みの進捗状況

基本方針1：循環型社会の形成推進

基本施策1-①：発生抑制・資源化促進のための働きかけ

No.	具体的な取組み	実施時期		R3年度予定	R2年度実績
		H26～H30	R元～R5		
1	中間処理・最終処分状況の構成市への情報提供	年3回	→	推進会議3回、実務担当者会議の開催	推進会議3回開催 実務担当者会議2回開催
2	構成市の市民同士の情報交換会等の開催	年1回	→	一般廃棄物収集運搬許可業者等を対象とした情報連絡会の開催	一般廃棄物収集運搬許可業者等を対象とした情報連絡会を3月4日に開催

基本施策1-②：新たな資源回収システムの検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R3年度予定	R2年度実績
		H26～H30	R元～R5		
3	構成市との協働により剪定木の排出者に対し民間資源化施設の活用を促進	通年	→	搬入量把握、窓口等での情報提供	搬入量把握、窓口等での情報提供
4	搬入された剪定木及び木製家具の資源化検討	完了	→	—	—
5	焼却灰の資源化の検討（エコセメント化等）	随時	→	焼却灰のリサイクルについて情報収集予定	落じん灰の資源化に関するR2年度の動向について情報収集を行った

基本施策1-③：最適なおみ処理のあり方等の調査研究・検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R3年度予定	R2年度実績
		H26～H30	R元～R5		
6	最適なおみ処理のあり方や処理技術・資源化技術についての基礎調査（生ごみのバイオガス化等の検討・プラスチックごみの処理のあり方の検討等）	→		—	—
7	ごみ処理広域化の検討	→	→	広域化ブロック協議会幹事会への出席	6/23 広域化計画策定業務打合せ 7/29 広域化ブロック協議会作業部会出席 8/28 第1回幹事会(書面開催) 10/27 作業部会出席 12/22 第2回幹事会出席 2/10 三市副市長会議出席

基本施策1-④：高効率なエネルギー回収の実施

No.	具体的な取組み	実施時期		R3年度予定	R2年度実績
		H26～H30	R元～R5		
8	施設の省エネルギー化	→	→	焼却施設照明を省電力仕様へ更新予定	前選別場 LED 更新工事実施
9	基幹的設備改良事業における施設の高効率化の検討	完了	→	—	—

基本方針2：適正な中間処理及び最終処分の推進

基本施策2-①：適正な中間処理の推進

No.	具体的な取組み	実施時期		R3年度予定	R2年度実績
		H26～H30	R元～R5		
10	法令遵守の維持管理の実施と環境調査結果の公表	→	→	維持管理の実施と調査結果の分析・公表	維持管理を実施し、組合HPにおいて令和2年4月～令和3年3月までのデータを公表
11	事業系不適物混入に対するごみ搬入検査の実施	→	→	ごみ搬入検査の実施(30車以上)	2月に23車実施

12	事業系不適物混入に対する監視機能強化の検討	→		監視機能による啓蒙活動の強化	2 台の計量棟を監視するためにそれぞれ 1 台ずつ、受付を監視するために 1 台、計 3 台監視カメラ設置
13	基幹的設備改良事業に関連する計画の策定と実施	→	→	施工監理業務委託を通じ実施状況確認	三者打合せ、申請図書の確認 現地工事状況の確認
14	中間処理施設更新の調査・検討		→	・広域化ブロック協議会幹事会に参加し方針の確認	5/25 配置計画策定業務委託契約締結 6/5 第 1 回打合せ 8/14 第 2 回打合せ 10/16 第 3 回打合せ 11/10 三市副市長会議において中間報告 1/26 三市市長会議において報告

基本施策 2-②：適正な最終処分の実施

No.	具体的な取組み	実施時期		R3 年度予定	R2 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
15	法令遵守の維持管理の実施と環境調査結果の公表	→	→	維持管理の実施と調査結果の分析・公表	維持管理を実施し、組合 HP において令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月までのデータを公表
16	費用対効果の検証に基づく ASEC 等の活用による最終処分場の延命化	→	→	ASEC 搬出量維持費用及び効果の再確認	3 月に報告書を作成し報告済

基本施策 2-③：災害時に備えたごみ処理体制の検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R3 年度予定	R2 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
17	事業継続計画（BCP）の検討	→	→	愛知県災害廃棄物処理研修等を通じて計画案の見直しを都度実施	計画の改定案を作成中

基本施策 2-④：適正処理困難物への対応の検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R3 年度予定	R2 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
18	受入基準の見直しと処理委託の検討	→	→	増加しているスプリングマットレスの受入基準及び前処理の強化検討	受入基準の検討を行う中でスプリングマットレス別途料金設定は見送ることに決定

基本方針 3：市民・事業者がごみに関心をもち行動するための働きかけ

基本施策 3-①：環境教育・環境学習に対する支援

No.	具体的な取組み	実施時期		R3 年度予定	R2 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
19	社会見学の受け入れと施設見学案内の充実	→ 通年	→ 新たな啓発の検討	延命化工事の施工管理上受入れ可能日の確保が困難なため、受入れ中止	マニュアルの見直しを実施 新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、本年度の社会見学の受け入れ中止
20	ごみ関連環境教育イベント等の開催	→ 随時	→	新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視しつつ、構成市の環境イベントに参加するか検討	新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、環境イベントへの参加は見送り

基本施策 3-②：ごみ処理に関する情報の発信

No.	具体的な取組み	実施時期		R3 年度予定	R2 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
21	ホームページを活用したごみ搬入量や進行管理のためのモニタリング指標等の情報発信	→ 通年	→	モニタリング指標等の情報発信	令和 2 年度データを公表

2. 数値目標の進捗状況

項目	目標値 令和5年度 (2023年度)	目標値 令和2年度 (2020年度)	実績値 令和2年度 (2020年度)
最終処分量（地区外搬出を含む）	8,391t	8,889t	9,329t
最終処分場残余率	61%	65.4%	64.6%

※平成30年度（2018年度）のごみ処理基本計画中間見直しにより、目標値が変更されています。令和2年度の目標値は、令和5年度の目標値から算出したものです。

3. モニタリング指標

項目	目標値 令和5年度 (2023年度)	目標値 平成12年度 (2000年度)	実績値 令和2年度 (2020年度)
ごみ排出量 (資源ごみ・集団回収除く)	619g/人・日	924g/人・日	719g/人・日
家庭系ごみ量 (資源ごみ・集団回収除く)	472g/人・日	682g/人・日	525g/人・日
事業系ごみ量	14,712t	21,780t	19,319t